

平成20年度 日高管内複式校の研究主題一覧

NO. 1

市町村名	学校名 学級数 学級編制 児童数	研究主題		
		サブテーマ		
		分野・課題	主な研究教科と指導形態	年次計画
		メールアドレス	電話番号	FAX番号
日高町	豊郷小 3 12,34,56 7	自分の思いや考えが豊かに表現できる子どもの育成 ～読む・聞く・伝え合う活動を通して～		
		学習指導 5	国語 学年別指導	1/3
		toyosato1@educet01.plala.or.jp	01456-7-2404	01456-7-2404
	清畠小 2 23,46 13	体験的な活動を通して、ひとりひとりをゆさぶる授業の創造		
		学習指導 8		2/3
		kiyosyo1@educet01.plala.or.jp	01456-5-2963	01456-5-2964
	里平小 3 12,4,56 7	ふるさとに学び、自ら課題を見つけ、意欲的に取り組む、心豊かな子どもの育成 ～複式学級における教科指導のありかた～		
		学習指導 6	国算社理 学年別指導	3/3
		ribira1@educet01.plala.or.jp	01456-8-3438	01456-8-3439
	賀張小 1 46 4	自分の考えを持ち、工夫して表現する子どもの育成を目指して ～複式学級における教科指導のありかた～		
		学習指導 8	全教科 学年別指導	2/2
		kabari1@educet01.plala.or.jp	01456-5-2962	01456-5-2966
平取町	紫雲古津小 6(特2) 1,2,34,56,特2 31	思いや考えを豊かに表現し学び続ける子どもをめざして ～国語科を通して～		
		学習指導 8	国語	2/3
		shiun-s@fine.ocn.ne.jp	01457-2-2781	01457-2-2517
	二風谷小 3 12,34,56 25	自ら考え、自ら学ぶ子どもの育成をめざして ～算数科の指導を通して～		
		学習指導 7.8	算数 学年別指導	1/1
		nibu-s@fine.ocn.ne.jp	01457-2-2572	01457-2-2591
	貫気別小 4(特1) 12,34,56,特 20	自ら学び、考え、表現できる子どもの育成 ～算数科の学習指導を中心として～		
		学習指導 7.8	算数 学年別指導	2/2
		nuki-s@cirus.ocn.ne.jp	01457-5-5245	01457-5-5263
	荷負小 4(特1) 2,34,56,特 9	自分の思いや考えを自信をもって表現し学びあい、学び続ける子どもの育成 ～共に学びあいながら思考を深め、読む力や表現する力を伸ばす学習指導法の追求～		
		学習指導 7.8	国語 同内容指導	2/2
		nioi-s@fine.ocn.ne.jp	01457-5-5170	01457-5-5172
振内小 6(特1) 1,2,34,5,6,特 53	基礎・基本を身に付け、自ら考えいきいきと学ぶ子どもの育成 ～子どもの考え方を大切に、基礎力を育てる算数科の指導法～			
	学習指導 8	算数 学年別指導	2/3	
	fure-s@fine.ocn.ne.jp	01457-3-3224	01457-3-3225	
新ひだか町	川合小 4(特1) 12,34,56,特 13	主体的に読みとり、個性を豊かに表現できる子どもの育成 ～国語科「物語文教材」の読み取りを通して～		
		学習指導 7.8	国語 学年別指導	2/3
		sizunai0@helen.ocn.ne.jp	0146-44-2018	0146-44-2566
	東静内小 6(特2) 1,2,3,4,5,6,特 48	学び合う子の育成		
		学校経営・学習指導 2.3.5.6.7.8	全教科・全領域 学年別指導	2/2
		Sizunai9@helen.ocn.ne.jp	0146-44-2004	0146-44-2004
	春立小 4 1,2,34,56 29	基礎基本を確実に身に付け、意欲的に学習する子どもの育成 ～算数科を通して～		
		学習指導 5	算数 学年別指導	3/3
		sizunai5@estate.ocn.ne.jp	0146-48-2131	0146-48-2974
	本桐小 4 12,34,5,6 37	自分の考えをしっかりと持ち、伝え合い、練り合いのある授業の創造 ～国語科の指導を通して～		
		学習指導 8	国語 学年別指導	1/3
		honsyou@educet.plala.or.jp	0146-34-2021	0146-34-2064

市町村名	学校名 学級数 学級編制 児童数	研究主題		
		サブテーマ		
		分野・課題	主な研究教科と指導形態	年次計画
		メールアドレス	電話番号	FAX番号
新ひだか町	延出小 4(特1) 12,34,56,特 27	個性を豊かに表現できる子どもの育成 ～一人一人の子どもの学びを築く 教科指導や集会活動を通して～		
		学習指導 5.7.8	国語 学年別指導	3/3
		battano@educet.plala.or.jp	0146-33-2104	0146-33-2107
	梟舞小 3 2,34,56 22	瞳を輝かせ生き生きと追求する子どもの育成 ～生活科・総合的な学習の時間を通して～		
		学習指導 7.8	生活科・総合 学年別指導	2/3
		isonoko@educet.plala.or.jp	0146-34-2220	0146-34-2237
	歌笛小 5 1,2,34,56,特 39	自ら考え、伝え合い、感性豊かな子どもの育成 ～国語力の育成を通して～		
		学習指導 7.8	国語 同内容指導	1/3
		utafue@educet.plala.or.jp	0146-35-3014	0146-35-3017
浦河町	野深小 4 1,23,4,56 48	学ぶ意欲をもち、関わり合いを大切にしようとする子どもの育成 一人一人に話す力・聞く力・話し合い力の定着を図るための話し合い活動を工夫した国語科指導		
		学習指導 5	国語 学年別指導	3/3
		nobuka@circus.ocn.ne.jp	0146-27-4061	0146-27-4035
様似町	鵜苫小 3 12,34,6 21	伝え合う力を高め、豊かに表現する子どもの育成 ～「話す・聞く」の活動を通して～		
		学習指導 6.7.8	全領域・総合学年別及び同内容指導	2/3
		utoma@educet01.plala.or.jp	0146-36-3045	0146-36-3791
えりも町	東洋小 3 12,34,56 24	自分の考えを豊かに表現できる子どもの育成 ～国語科の研究を通して～		
		学習指導 7.8	国語 同内容指導	2/3
		toyochld@educet.plala.or.jp	01466-3-1358	01466-3-1655
	庶野小 5(特1) 1,2,34,56,特 45	一人ひとりが自分の考えを持ち、豊かに伝え合う授業を目指して ～国語科の研究を通して～		
		学習指導 7.8	国語 同内容指導	1/2
		shoya@educet.plala.or.jp	01466-4-2016	01466-4-2136
	笛舞小 3 12,4,56 18	自分の思いを表現し、伝え合う子どもの育成 ～文章表現活動を通して～		
		学習指導 6.7	国語 同内容及び学年別指導	3/3
		huemai@educet.plala.or.jp	01466-2-2652	01466-2-3560
えりも岬小 4(特1) 12,34,56,特 24	自ら考え、伝え合い、学びを深める子どもの育成 ～算数科の授業を通して～			
	学習指導 7	算数 学年別指導	3/3	
	misaki@educet.plala.or.jp	01466-3-1114	01466-3-1790	

平成20年度 複式学級を有する学校の指導形態集計表  
(日高)地区 調査学校数(22校)

教科・領域等	完全複式の学校 (学級編制が12,34,56の学校)				完全複式以外の学校 (学級編制の一部が単式学級, 又は欠学年のある学校)			
	学年別指導	同単元指導		その他	学年別指導	同単元指導		その他
		同内容指導	類似内容指導			同内容指導	類似内容指導	
教 科	国語	2	5		11	4		
	社会	1	6		6	8	1	
	算数	7			15			
	理科	1	6		7	7	1	
	生活		6	1	4	3	1	
	音楽	1	6		1	14		
	図画工作	1	6		1	14		
	家庭	1	6		4	10		
	体育		6	1		14	1	
道徳		6	1		1	14		
学級活動		6	1			15		
総合的な学習の時間		6	1		2	12	1	

【用語の解説】

学年別指導 = 学級を構成する上・下学年の児童に対して学年ごとの教科書あるいは、指導事項に沿った教材を指導する方式。

同内容指導 = 1単位時間の指導過程において、上下学年に対し、同じ単元(題材・教材)を指導していくとき、取り扱う教材が上下学年とも同一である場合の指導をいう。

類似内容指導 = 同じ教科の学習で上下学年に類似した内容を取り扱い指導するものである。

平成20年2月14日

各地区 研究推進委員様

北海道へき地・複式教育研究連盟  
研究部長 瀬川 明 廣  
学校・学級経営部長 工藤 仁 志

## 平成20年度 北海道へき地・複式教育研究連盟 研究主題一覧表作成及び指導形態調査について

標記の件につきまして、下記の要領で作成し、ご提出下さいますようよろしくお願いいたします。  
なお、様式や記入の仕方が昨年度と比べ、変更となっている箇所がありますので、ご留意下さい。

記

### 1, 研究主題一覧表の作成について

- (1) 別紙のように、各学校ごとに記入し、地区(支庁)全体をまとめて作成してください。市町村ごとに1枚ではなく、つなげてご記入ください。
- (2) 「指導形態」の欄は、研究教科の指導形態をご記入下さい。単式と複式の両学級がある場合、複式学級の指導形態をご記入下さい。
- (3) 「分野・課題」は、道へき複連第7次長期5カ年計画の項目・番号でご記入下さい。
- (4) 「年次計画」は、「3の2」(3年次計画の2年次)のようにご記入下さい。
- (5) 電話・FAX番号の記入欄を新設しました。電話は市外局番から記入、FAXは、市外局番を省略してご記入ください。
- (6) メールアドレスは、特にご確認をお願いいたします。
- (7) 各項目について、枠内に書ききれない場合は、1行増やすなど、臨機応変に対応してください。

### 2, 複式を有する小学校の指導形態調査について

- (1) 完全複式の学校と完全複式以外の学校に分けて学校数をご記入ください。
- (2) 同じ教科でも時期や学年・内容によって形態が変わる場合があると思います。その場合は年間を通して一番多いと思われる形態でご記入下さい。
- (3) 完全複式の学校(学級編制が1・2, 3・4, 5・6の学校)は、5・6年生の授業形態を記入してください。ただし、生活科のみ1, 2年生の授業形態を記入してください。
- (4) 完全複式以外の学校(学級編制の一部が単式、または欠学年のある学校)は、複式学級で一番上の学年(学級)の授業形態を記入してください。例えば、1・2, 3・4, 6の編制で5年が欠学年の場合、3・4年の授業形態を記入してください。また、欠学年がある場合は、生活科や家庭科等の教科はカウント無しとなる場合があります。状況に合わせて記入してください。

### 3, 研究主題一覧表及び指導形態調査の提出期日について

- (1) できれば、5月の第1回研究推進委員会にフロッピーまたは、CD-ROMと印刷物(1部)を持参し、提出してください。間に合わない場合は、6月6日(金)までに、学校・学級経営部長まで郵送または、メールで送付願います。
- (2) 5月の第1回研究推進委員会までに集約できた場合は、推進委員会で交流しますので、A4版で各地区の研究主題一覧と指導形態の表を16部持参してください。
- (3) 7月の第2回推進委員会で集約した冊子とCD-ROMを配布します。

4, 不明な点がありましたら、下記までご連絡願います。

北見市立豊地小学校 工藤仁志まで  
〒099-1587 北見市豊地285番地  
TEL: (0157) 36-4721 FAX: (0157) 36-4794  
E-mail kita-houzisyo@educet01.plala.or.jp

## 「研究主題一覧」の記入例について

市 町 村 名	学校名	研究主題		
	学級数	サブテーマ		
	学級編制	分野・課題	主な研究教科と指導形態	年次計画
	児童数	メールアドレス	電話番号	FAX番号
市	小学校 4 (特支1)	「基礎基本を確実に習得し、読解力を高める児童の育成」 ～国語科・説明文の読解を中核として～		
	12,34,56	学習指導 7・8	国語科 学年別指導	3の2
	27	kita-houzisyo@educet.01.plala.or.jp	0157-36-4721	36-4794
	小学校			
	4			
	1, 23, 45, 6 32			

市町村名の欄は、例のように区切ってください。

学級数は、通常学級と特別支援学級の合計をまず記入し、そのうち特別支援学級の数を例のように( )内に記入してください。特別支援学級が設置されていない場合、記入の必要はありません。

学級編制は、完全複式の場合、「12,34,56」と記入して下さい。完全複式以外の場合は、状況に合わせて「1,23,45,6」「1,2,34,56」のように記入して下さい。

「指導形態」の欄は、研究教科の指導形態をご記入下さい。単式と複式の両学級がある場合、複式学級の指導形態をご記入下さい。

「分野・課題」は、道へき複連第7次長期5カ年計画の項目・番号でご記入下さい。

「年次計画」は、「3の2」(3年次計画の2年次)のようにご記入下さい。

電話・FAX番号の記入欄を新設しました。電話は市外局番から記入、FAXは、市外局番を省略してご記入ください。

メールアドレスは、特にご確認をお願いいたします。

各項目について、枠内に書ききれない場合は、1行増やすなど、臨機応変に対応してください。

## 指導形態調査の記入について

完全複式の学校(学級編制が1・2,3・4,5・6の学校)は、5・6年生の授業形態を記入してください。ただし、生活科のみ1,2年生の授業形態を記入してください。

完全複式以外の学校(学級編制の一部が単式、または欠学年のある学校)は、複式学級で一番上の学年(学級)の授業形態を記入してください。例えば、1・2,3・4,6の編制で5年が欠学年の場合、3・4年の授業形態を記入してください。また、欠学年がある場合は、生活科や家庭科等の教科はカウント無しとなる場合があります。状況に合わせて記入してください。

同じ教科でも時期や学年・内容によって形態が変わる場合があります。その場合は年間を通して一番多いと思われる形態でご記入下さい。

## 参考資料：複式の形態と主な学習指導の類型

### 1，複式の学級編制について

		学年の組み方	学級数	備 考
完全複式		1, 2年 3, 4年 5, 6年	3学級	完全複式形態
完全複式以外	欠学年なし	1年 2年 3, 4年 5, 6年 1年 2年 3, 4年 5年 6年 1年 2年 3年 4年 5, 6年	4学級 5学級 5学級	一般的な複式形態
		1年 2, 3年 4, 5年 6年 1年 2, 3年 4年 5年 6年 1年 2年 3年 4, 5年 6年	4学級 5学級 5学級	変則的な複式形態
	欠学年あり	1, 2年 5, 6年 1, 2年 3, 4年 6年	2学級 3学級	一般的な複式形態
		1年 2, 3年 5, 6年 2, 3年 4, 5年	3学級 2学級	変則的な複式形態

\* のみ完全複式形態、～ は完全複式以外となります。

### 2，複式学級における主な学習指導の類型（例）

	長 所	組み合わせ	配慮事項
学年別指導	学年の発達段階や学習内容の系統性を踏まえやすい。  転入転出児童の状況に左右されない。	第1学年「国語」 第2学年「算数」  第3学年「国語」（説明文） 第4学年「国語」（作文）  第5学年「社会」（日本の稲作） 第6学年「社会」（貴族の世の中）	児童の学習活動が途切れないように学びの手順や方法などの学び方を育て、学習環境を整えておく。
同単元指導	2個学年の協力的な学習の場を設定しやすい。  より多くの人数で話し合い学習ができる。	第1学年「生活」（雪で遊ぼう） 第2学年「生活」（雪で遊ぼう）  第3学年「音楽」（春の小川） 第4学年「音楽」（春の小川）  第5学年「体育」（サッカー） 第6学年「体育」（サッカー）	学年差による既習事項の習得状況の違いや発達段階を踏まえ、学習活動を展開する。 各教科等の目標の達成に支障のないようにする。
		第3学年「理科」（電気の通り道） 第4学年「理科」（電気のはたらき）  第5学年「算数」（小数のわりざん） 第6学年「算数」（分数のわりざん）	組み合わせる場合は、指導時期を合わせ、指導時数に幅をもたせるなど、年間指導計画を工夫する。